

「今週の1枚」



ハマセンダン （ミカン科）

暖温帯南部～亜熱帯の海岸に近い常緑樹林に見られる落葉高木。羽状複葉の葉がセンダンに似ていることからこの名がついた。学名のmeliifoliaもセンダンの葉という意味。四国支所の進入道路を登りきった左側に樹高が10 mを超える雌の大樹があり、6 mくらい離れて雄樹があるので、よく実を着ける。花が咲いたのが9月上旬で、11月中旬には果実が熟した。果実が乾燥するとはじけて、3 mm位の黒い種子が出てくる。（埴田）

（No.77 2002.11.25 掲載）

Euodia meliifolia (Hance) Benth. (Rutaceae)

A deciduous dioecious tree, growing in subtropical to warm temperate evergreen forest, near coast.